



上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信



上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール : [kamiamama@cityhosp-kamiamakusa.jp](mailto:kamiamama@cityhosp-kamiamakusa.jp)

発行責任者: 地域医療支援部長 福田 誠

## 薬の種類 (毒薬・劇薬・ハイリスク薬) について

薬剤科長補佐 谷川 之朗

今回は、薬の危険性からの分類のお話です。少しお堅い話になりますが、医療従事者からも違いが判らないのでとのお声が有りましたので (麻薬、覚せい剤等の話ではありません)

薬を危険性から分けますと、3つに分かれます。①毒薬、②劇薬、③普通薬 (①②に属さない薬) です。毒薬・劇薬とは、内服や注射をした時など体内に吸収された場合に、人や動物に副作用などの危険を起しやす、毒性・劇性の強い「医薬品」の事です。薬事法に基づいて厚生労働大臣が指定します。同じように毒性・劇性の強い物質であっても、「医薬品」や「医薬部外品」には該当しないものを毒物・劇物と云います。それではその指定基準はと云いますと、ある毒性物質Aの薬理効果の強さは次のようにして調べられます。物質Aを実験用マウス (例: 100匹) に投与して急性毒性、すなわち50匹のマウスが死ぬ量「50%致死量LD50」を求めます。この数字が「毒薬」と「劇薬」を分ける決め手になります。ただしすでに普通薬とされているものでも特別な事態が生ずれば毒薬・劇薬に指定されることもあります。(例えば薬用量の10倍以下を長期連続で投与したとき障害を認めるもの等々)

今回は急性毒性による場合についてです。毒薬は、体重1kgに対して、30mg以下の内服で、半数以上のマウスが死ぬ薬の事です。下に一覧表を示します。

	内服 (経口)	皮下注射	静脈 (腹腔) 注射
 <b>毒薬</b> 黒地に白枠、白文字でその品名および「毒」と表示	<30mg / kg	<20mg / kg	<10mg / kg
 <b>劇薬</b> 白地に赤枠、赤文字でその品名および「劇」と表示	<300mg / kg	<200mg / kg	<100mg / kg

このように、劇薬よりもおおよそ10倍毒性が有るものが毒薬です。そして薬の容器や添付書に決められた表示方法で「毒」「劇」のマークが施されています。

次にハイリスク薬ですが、これは厚生労働大臣が指定した物ではないので薬の容器や添付書に何も表示がありません。ハイリスク薬とは? 厚生労働科学研究所の業務手順書作成マニュアルや、日本薬剤師会と日本病院薬剤師会がそれぞれの業務ガイドラインにおいて定義しているものとなっています。それぞれの例をあげますと誌面が足りませんが、**使い方を誤ると患者に被害をもたらす薬の総称**となりました。毒薬でもハイリスク薬とは限りませんし、普通薬にもハイリスク薬が沢山あります。バファリンと言ったら何を思い浮かべられますか? 医療用では小児用バファリンがそのままの形でバファリン配合錠A81となりハイリスク薬で抗血小板薬として使われ、その約4倍量のバファリン配合錠A330が解熱鎮痛薬として使われていますがハイリスク薬ではありません。



## DMA T初号チーム 技能維持訓練へ参加

DMA T 隊員（調整員） 田中 太史

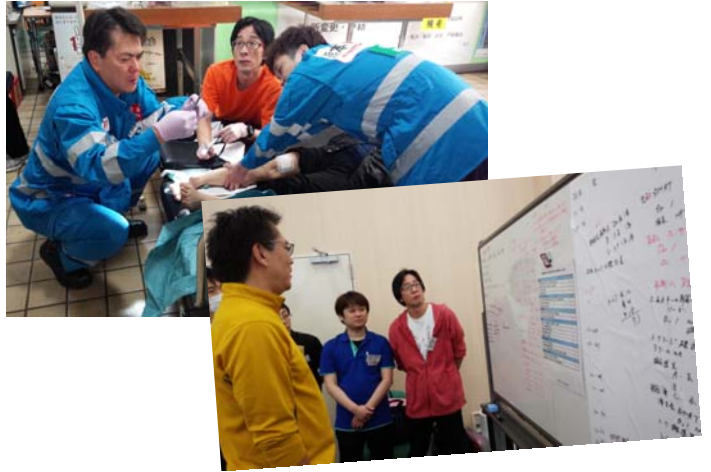
今回、私たち「上天草総合病院DMAT 初号チーム」は、9月29日（金）～30日（土）長崎で開催された技能維持訓練に参加した。DMATは5年間の期間で、2回の技能維持訓練と1回のDMAT地方ブロック訓練を行わなければならない。

私はDMATの調整員として、熊本地震で初めて災害現場出動した。益城町での被災者の安否確認や小さな救護所を役場入り口に立ち上げ、医師と看護師は処置を行っていたが、調整員の自分は何をすべきなのか？ どうしたらいいのか分からなかった。しかし、被災の方々がどんどん役場に押しかけて来られたため、物資の搬送や被災者の方への配給など現場での手伝いをした。のちに、DMATの現場のプロの方へ話を聞くと、調整員の役割などなく、現地へ行ったら、気付いた所、声がかかった事、目に見えた所など、いろんな所に手伝い、援助してくださいと助言をもらった。

さて、今回の技能維持訓練では、医師、看護師、調整員に分かれ、職種毎に講義、実習シミュレーションなどが行われた。熊本地震を経験しての今回の訓練であり、災害が起きたときにどう行動したらいいのかを再確認する機会となったが、改めて行動の難しさを痛感した。

机上訓練では病院支援演習を行い、実際の災害を想定して病院側の受け入れを当病院チームが行ったが、こてんぱんにやられ、心が折れ、みんな下を向いて無言！毎回、この研修で「視野を広げ、伝達をよく聞き、もれなく記載する！」を反省点に挙げているが、今回も上手く出来なかった。

今回の研修を通して、講義も演習もとても勉強になった。まだまだ知らないことばかり。いつ起こるか分からない災害に備えて、もっともっと勉強せねば！



## 五橋祭に参加して

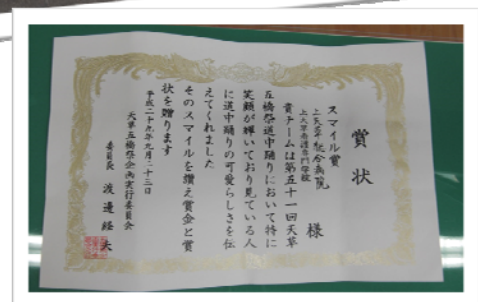
上天草看護専門学校40期生 田中 美雪

今年の五橋祭は小雨が降る中での開催でしたが、私達看護学生は皆、雨にも負けず、とびきりの笑顔で踊りに参加しました。二年生は二度目の参加とあって、去年練習した踊りの振り付けを覚えている人が多く、天草ハイヤの音楽が流れると体が自然と動き、去年の思い出がよみがえり、練習はとても賑やかでした。一年生は初参加とあって、初めて踊る人も多かったと思いますが、何度も練習を重ね、本番ではお揃いのピンクの法被を着て、元気よく息を合わせて踊ることが出来ました。学生みんなが楽しみながら参加した今回の五橋祭では「スマイル賞」を戴き、とても思い出に残るものとなりました。

踊りの後は、会場周辺の屋台でお腹を満たし、途中すれ違うたくさんの地域の方々から、「踊りよかったよ！」と声をかけて頂きとても嬉しかったです。祭の最後には花火が上がり、会場近くで上がる花火はとても迫力があり、海面に映る花火の光がとても綺麗でした。大きな花火が上がる度に歓声が上がり、会場にいた人みんなが一体となって楽しみました。

五橋祭では地域の方との交流もあり、普段とは違った祭り独特の活気があって、私達学生にとっても毎年

楽しいイベントのひとつです。来年も最高の笑顔で五橋祭を楽しみたいと思います。



# 戴帽式を終えて

上天草看護専門学校41期生 西本 早希

上天草看護専門学校に入学してからもう半年が過ぎた。入学当初は何もわからないまま、ただひたすら、勉学に励み、緊張と不安で一杯だった。だが、戴帽式を終えた今、私達はついに看護師への第一歩を踏み出したのだと実感することができた。戴帽式では、保護者や先生、病院関係者の方などたくさんの人に祝福され、素晴らしい式を迎えることができた。憧れのナースキャップをつけるにあたり、看護師になる第一歩を踏み出すことができ嬉しいと想う反面、私達は多くの人からの期待を背負っているのだと感じ、本当に自分が命を預かる仕事をしていいのだろうか？という不安が重くのしかかってきた。だが、私達戴帽生の代表の言葉にあったように「41期生全員で国家試験に合格して立派な看護師になる」という大きな夢は皆同じだと思ふ。戴帽式は終わったが、これはまだ通過点にしか過ぎない。これからもっと勉強や看護の技術も難しくなり、乗り越えていかなければならない困難や苦難がたくさんあると思う。それらを41期生全員で励まし合いながら、クラス一人一人の能力を高め合って乗

り越えていければいいなと思う。

このように戴帽式を迎えることが出来たのは自分一人だけの力だけでなく家族や友人、先生方の支えがあつてこそだと思ふ。一生に一度の戴帽式に参加できたことを誇りに思いながら、この恵まれた環境と出会いに感謝して、立派な看護を提供できるような看護師になれるよう一步一步成長していきたい。



## 研修会・勉強会の行事予定表

11月1日(水)	学研・基礎研修 輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な取り扱いとアラーム対応	17:30～ 当院6階講堂
11月9日(木)	糖尿病教室	13:15～ 当院6階講堂
11月15日(水)	学研・中堅研修 質の高い看護実践のためにがん化学療法の基本的理解とアセスメント	17:30～ 当院6階講堂
11月16日(木)	上天草地区感染症対策講演会	17:30～ 当院6階講堂
11月20日(月)	ドクターヘリ運航にかかる意見交換会	17:30～ 当院6階講堂
11月21日(火)	心臓リハビリテーション教室	10:00～ 当院1階心リハ室
11月23日(木)	上天草けーな健康フェア	10:00～15:00 大矢野総合体育館
11月24日(金)	がんサロン	13:30～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。  
参加申し込み・内容等については、地域医療連携室までお問い合わせ下さい。

## 編集後記

〇ついこの前まで、汗ばむほど暑かったのに、朝夕はめっきり寒くなってきた。実りの秋を迎えて、普段は知らずに通り過ぎていた神社には祭りの幟が立ち、地域の方々が祀ってこられたことに気づく。今年も、無事に過ごせたことへの感謝の気持ちが伝わってくるようだった(福田)

# 11月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科)	樋口 定信 和田 正文 古川 祥太郎 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 古川 祥太郎	樋口 定信 担当医 古川 歩生 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎	溝部 孝則 古川 歩生 担当医 樋口／古川(祥) (隔週交代)	
	※11/6(月)の樋口名誉院長の外来診療は休診となります。					
<b>循環器内科</b>	石井 正将	—	古川 祥太郎	—	西原 大貴	
<b>小児科</b>	—	熊大	—	熊大	—	
<b>外科・肛門外科 消化器外科</b>	福田 誠	城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利	福田 誠 (2.4) 城野 英利 (1.3.5)	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時～】 林田 一公 (井戸川 友樹) (胤末 亮)	藤松 晃一	11/16(木)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 ※毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
<b>産婦人科</b>	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	熊大	—	熊大	熊大	
<b>眼科</b>	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	11/10(金)
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹 浩信	—	
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	蓮尾 友伸 城野 英利 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	城野 英利 和田 正文	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 城野 英利	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時～4時30分まで受け付けます。						
教良木診療所 応援	担当医	中村	応援	応援	樋口 定信 古川 祥太郎 (隔週交代)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。